

鐵 と 鋼

第十一年 { 自第一號
至第十二號

總 目 次

日本鐵鋼協會要錄

創立第十週年紀念大會次第

創立第十週年紀念大會概況報告

論 說

	號數	頁數
銑鐵の硫黃を定量する方法に就て	和田猪三郎	1.. 1
鐵鑛の還元就て	嘉村平八	1.. 11
試験片寸法と延伸率の關係(其五、平行部長の影響)	室井嘉治馬	1.. 31
鑄物砂の研究	菊田多利雄	2.. 79
現代的基礎産業としての石炭及鐵工業を論じ併せて其資源の獨占		
的傾向に及ぶ	小島精一	2..116
電解鐵薄板の一新製法	八田四郎次	3..155
耐酸性鐵合金に就て	深川庫造	3..169
歐米の鐵工業研究機關に就て	本多光太郎	3..195
銑鉄爐の構造並に操業に關する理論的研究(其二)	平岡正哉	4..239
鋼の軟化に就て	齋藤省三	4..283
内外製鐵事業の趨勢(第十回通常總會開會の辭)	河村驍	5..317
薄鋼板の亞鉛鍍金法に就て	佐藤慶二郎	5..329
鞍山製鐵所に於ける貧鑛處理に就て	梅根常三郎	6..393
硫酸滓燒結に就ての實驗	大平一郎	6..421
特殊硬アルミニウム合金の研究とアルミニウム合金の反淬硬化理		
論に就て	田邊友次郎	6..437
世界の製鐵鋼に關する重要統計	野田鶴雄	7..471
銑鐵及鋼中の硫黃定量法改良實驗	{ 茂木武雄 眞野惣次郎	7..475
薄鋼板の延伸率に就て	{ 奥隆富助 三村善之助	7..481
X線分析法より見たる金屬の諸性質	柿沼宇作	7..491
兼二浦製鐵所々屬熔鑛爐の設計に就て	河村驍	8..535
鐵及鋼の熱傳導率	丸江仁	8..571

製鐵所に於ける鋳力板製造に就て	小原春孝	9..605
鐵鋼中に於ける酸素の定量に就て	吉澤英雄	9..627
鐵鋼材のアルミニウム鍍金法に就て	佐藤慶二郎	9..649
製鐵所製鋼作業の現況及我國製鋼事業の將來に對する私見(附末 兼要氏の八幡製鐵所の經營狀態に就て)	久保田省三	10..673
粉鑛處理の研究に就て	平川良彦	10..689
銑鐵の微粒斑點破面に就て	田熊龜三	10..697
金屬硬化論	本多光太郎	11..725
鑄鐵鑄物の永久鑄造應力と其除去法	石川登喜治	11..735
製鋼作業に於ける脱酸及脱硫に就て	大石源治	11..757
平爐製鋼法に必要な瓦斯炭の研究	深田辨三	11..775
鐵鋼中硫黃定量分析法に就て	長谷川熊彦 石賀亮 内藤教達	12..831
鋼の性質に及ぼす水鉛の影響	吉川晴十	12..874
鑄鐵の黒鉛化に就て	澤村宏	12..891

日本鐵鋼協會記事

	號數	頁數		號數	頁數
理事會(大正14年1月14日)	1	66	同	(同 5月27日)	6..460
同(同 2月4日)	2	143	同	(同 6月3日)	6..460
同(同 4月14日)	4	306	同	(同 6月9日)	6..460
同(同 5月6日)	5	361	同	(同 6月17日)	6..461
同(同 6月3日)	6	460	同	(同 7月1日)	7..531
同(同 7月2日)	7	531	同	(同 7月8日)	7..531
同(同 8月5日)	8	601	同	(同 7月3日)	8..601
同(同 9月2日)	9	670	同	(同 8月5日)	8..601
同(同 10月7日)	10	721	同	(同 8月21日)	9..670
同(同 11月4日)	11	826	同	(同 9月4日)	9..670
評議員會(同 1月23日)	2	143	同	(同 10月7日)	10..721
同(同 3月4日)	3	223	同	(同 11月4日)	11..826
同(同 4月23日)	5	361	同	(同 11月19日)	11..826
同(同 9月12日)	9	670	同	(同 12月2日)	12..929
編輯會(大正13年12月23日)	1	66	講演會狀況(大正13年12月10日)	1	68
同(大正14年1月14日)	1	66	本多博士歡迎聯合講演會狀況	2	144
同(同 2月4日)	2	143	講演會狀況(大正15年1月26日)	2	144
同(同 3月4日)	3	225	同(同 1月30日)	2	144
同(同 4月14日)	4	306	同(同 4月30日)	5	361
同(同 5月6日)	5	361	同(同 5月23日)	6	460

同 (同 6月19日).....	7..531
同 (同 9月26日).....	10..721
同 (同 11月30日).....	12..929
圖書被寄贈	3..225
同	4..306
同	7..532
同	8..611
同	9..670
入退會者	1.2.3.4.5.6.7.8.9.11. 各號
會員死亡	2.5.6.7.9.11. 各號
會誌を横組印刷に變更に就て	1.. 66
製鐵業用語選定(第6回).....	1.. 67
年賀狀受領挨拶	1.. 68
居所不明者御尋	1.. 69
製鐵鋼業振興ニ關スル意見書	3..223

第10回通常總會記事	4..306
萬國工業會議開催に關する上申案	5..362
總會に於ける懇親會卓上演説	5..363
本邦學術的業績紹介計畫	5 668
銀婚式賀表捧呈	5..369
製鐵功勞者審査委員會	6..460
役員異動	6..461
役員異動	8..601
製鐵功勞者審査委員會	9..670
日本鐵鋼協會創立第10週年紀念大會記事	10..721
會員變更	11..826
改、名	11..827
臨時記事	12..929
皇孫殿下御誕生 賀表賀牋捧呈	12..929
本會役員官職異動	12..929

拔 萃

パーライト鋼の焼鈍後の冷却速度に就て .. 1.. 44

高速度鋼の性質

雜 報 (統計及經濟時報)

	號數	頁數
大正12年製鐵業參考資料	1..	49
最近合同論議の眞面目となれるを歡ぶ	1..	61
本邦重要鑛物產出狀況	1..	69
製鐵鋼調査會設立	1..	70
久慈灣の製鐵業	1..	70
製鐵合同問題に就て	1..	71
製鐵所の製品廉賣に對し民間		
製鋼業者の請願	2..	145
支那鑛業振興策に對する洪彦亮氏の意見	2..	146
本邦重要鑛物產額	2..	148
米鐵市況	2..	148
世界主要國銑鐵及鋼鐵產額	3..	218
印度タタ製鐵株式會社營業概況	3..	219
クロマイト鑛產出狀況	3..	219
製鐵所銑鐵產額	3..	226
八幡製鐵所在庫內容	3..	226
富士製鋼操業	3..	226
鐵板關稅改正	3..	226
漢冶萍借款成立	3..	227
獨逸鋼業カルテルの活躍	3..	227
支那釘需給狀況	3..	227

樺太炭坑作業狀況	3..227
1924年佛國製銑狀況	4..303
鋼材規格統一	4..312
金屬材料標準抗張試驗用規格	4..312
針金の徑、薄板の厚及其の稱呼規格	4..313
八幡製鐵所決算	4..314
製鐵所銑鐵產額	4..314
製鐵所分塊新工場	4..314
本邦重要鑛物產額	4..314
鐵業答申案	4..314
1924年獨乙銑鋼輸出入表	5..358
製鐵鋼調査會答申要綱	5..370
東大工學部新規程	5..370
大正12年印度鑛業狀況	5..374
1924年英國鐵鋼業狀況	5..377
1924年米國鐵製鋼對本邦輸出	5..379
本邦重要鑛物產額	5..380
製鐵同業懇談	5..380
印度銑鐵輸入對策	5..380
鞍山製鐵に政府資金融通	5..380
製鐵業の近況	5..392

印度製鋼業保護法實施の効果	6..457	銑鐵業者の販賣協定	8..594
第四回金屬材料研究所講習會	6..462	歐洲鐵市場	8..595
製鐵國策斷行	6..462	工業品規格統一調査會の経過(其二)	9..656
八幡製鐵所と民間製鋼業の連絡	6..463	工業品規格決定	9..657
製鐵所研究所を民間に開放運動	6..463	耐火煉化規格	9..658
鞍山製鐵所問題	6..464	中華工程師學會々員招待	9..658
滿鐵の製油事業	6..464	全國工業家大會	9..659
北海道トド島のクローム鐵鍍	6..465	獨逸事業界の二計畫	9..659
佛國鐵鋼業事情	6..465	印度製鐵保護	9..660
明治工業史の完成	6..467	八幡製鐵所八月中の賣上	9..660
鐵市場の前途	6..468	八幡製鐵所12月渡先物價格發表	9..660
支那暴動と我製鐵業の危機	6..468	川崎造船所薄板製出	9..660
八幡製鐵所銑鐵產額	6..468	八幡製鐵所銑鐵生産高	9..660
露國滿僉鐵利權調印	6..468	米國の八月中銑鐵、鋼塊生産高	9..660
工業品日本標準規格	7..510	本邦重要鐵山に於ける鐵產高	9..661
製鐵高爐の瓦斯の除塵に Cottroll 式		米國に於ける各種の工業製產費	9..661
電氣收塵法の應用	7..519	ルクサンブルク冶金工業概況	10..711
造船振興調査會の報告	7..520	印度銑鐵輸出量	10..715
第三回汎太平洋學術會議要報	7..523	商相八幡製鐵所視察	10..715
大治通信	7..526	鐵業意見聴取	10..715
鐵材の外國注文見合	7..526	工業家大會最終日	10..716
銑鐵相場	7..526	8月中鋼材輸入高	10..716
八幡製鐵所先物約定	7..526	製鐵所生産高	10..717
輸入外國品に壓迫されて居る大阪府下の産業	7..527	八幡製鐵所9月中銑鐵出產高	10..717
獨逸鐵鋼製產高	7..528	8月中重要鐵物產出高	10..717
6月鐵類輸入	7..528	製鐵國策は部分的に實行する	10..717
6月末現存の銑鐵在荷	7..528	帝國學士院 Proceeding of Imperial Academy of Sciences 出版計畫	11..809
故本會研究通信員工學士林密君小傳	8..578	第3回全國工業家大會決議	11..811
高爐セメント試驗方法	8..578	造船協會役員改選	11..811
工業品規格統一調査會の経過	8..579	獨逸の銑鐵及鋼鐵業狀況	11..811
銑鐵 鋼材 鐵鋼製品並に機械の關稅改正に關する陳情書	8..581	故海軍大技監大河平才藏氏島根縣諸製鐵場巡回誌の一部	11..831
日本石油株式會社の葉鐵稅率に關する意見	8..583	製鐵政策懇談	11..816
鐵材輸入關稅改正に對し株式會社		製鐵所會計制度變更提案	11..817
大阪製鐵所の陳情書	8..585	製鐵所官制改正	11..817
各國鐵關稅保護政策の概要	8..588	八幡鐵材賣上高	11..817
外國に於ける國產品愛用施設	8..588	銑力拂下好成绩	11..817
印度製鋼業保護問題	8..590	9月中鐵材輸入高	11..817
獨逸人の見たる我製鐵所	8..590	9月中重要鐵物產出高	11..818
日本製造工業の缺陷	8..591	9月末銑鐵の在荷	11..818
海事協會定款改正	8..592	10月中輸入鋼材	11..818
自動連結器の取替	8..593	10十月未銑鐵在荷減少	11..819
		本邦重要鐵物各月產出高比較表	11..819

鐵鋼材の用途に関する調査 12..913
 製鐵鋼業振興對策に関する近況 12..916
 製鐵所拂下鐵價低下の要求 12..920
 八幡の作業上に及ぼす大冶の労働爭議 12..920

製鐵所砂鐵鑛の精煉法特許出願 12..920
 製鐵所2月渡先物狀況 12..920
 特殊鋼板入札 12..920
 東洋製鐵商況 12..920

抄 録

(1) 製鐵原料 頁數 頁數
 熔鑛爐に於ける紛鑛利用及裝入
 裝置に就て 5..381
 (2) 耐火材、燃料及發熱
 耐火材料としての人造シリマナイト
 の製造 1.. 73
 耐火材料の結合劑に就て 1.. 73
 カーボランダム耐火材料の熱傳導率 1.. 73
 骸炭中の硫黃 3..229
 熔鑛爐用骸炭の大きに付きて 9..662
 製鐵用骸炭に就て 12..926
 熔鑛爐瓦斯を瓦斯發生爐の送風として
 使用する事 12..927
 冶金上の見地よりなる耐火煉化の性質 12..928
 (3) 銑鐵及鐵合金の製造
 無銑鋼の製造と其用途 4..315
 熔鑛爐、吹立、休爐、吹下に付きて 7..529
 (4) 鋼及鍊鐵の製造
 軍器用鋼の製造 1.. 74
 電氣製鋼業晚近の進歩 1.. 74
 伊太利に於ける電氣冶金工業 1.. 75
 鹽基性電氣爐に於ける弗素の作用 1.. 76
 復式電氣製鋼法 1.. 76
 針金の焼入及焼戻用電氣爐 2..149
 脫酸劑としてのアルミニウム
 及チタニウム 3..229
 鐵及鋼の化學 5..381
 (5) 鑄造作業
 鑄鋼製造塊形 1.. 76
 型砂簡易試驗法 3..229
 造塊形の成分 5..383
 (6) 鍛鍊及熱處理
 鐵の赤熱脆性に及ぼす硫黃、酸素、
 銅及滿俺の影響 1.. 76
 鋼焼入理論 1.. 76
 熱處理用電氣爐 1.. 76

鍛鍊による内部張力と鍛鍊後の焼鈍 3..230
 電氣加熱均熱爐 5..384
 16吋砲砲身の製造 5..384
 鋭敏なる加熱及冷却曲線を得べき
 基礎的條件 5..384
 健淬後に於ける焼入の機械的性質に
 及ぼす影響 5..385
 壓延による擴がり 5..386
 熱處理用熔融鹽類 10..718
 (7) 鐵及鋼の性質
 軟鋼に於ける結晶粒子の成長 1.. 78
 ニッケルクローム鋼の性質に對する
 鋼塊重量及鍛鍊度の影響 2..149
 マルテンシティック、ニッケル鋼の性質 2..150
 高炭素の灰銑の組織 2..150
 滿俺鋼の性質 2..151
 無銑クローム鋼 2..151
 鐵滓含合有と疲乏との關係 3..231
 熔融鹽槽にて焼入れた高炭素鋼の
 表面に於ける軟點に就て 3..233
 焼鈍せる鋼の密度及其X線スペクトラム 3..234
 米國ウォータータウン工廠に於ける
 X線の金屬の検査法 3..234
 ステライト及び之に類似する鐵合金 3..235
 ステライト及び之に類似するアクライト 3..235
 獨國火砲用鋼に就て 3..235
 高速度鋼の機械的性質と切削能力の關係 4..315
 軟鋼の物理的性質に及ぼす酸素の影響 4..316
 鑄鋼を強くする事 5..387
 合金鋼の性質と用途 5..388
 非結晶假説 (Amorphous-Hypothesis) に
 對するX線の證明 5..389
 金屬の固態及液態の蒸氣壓 5..389
 鐵と固溶體をなす元素が軟鋼の
 鍛接性に及ぼす影響 5..390
 高溫に於ける瓦斯が氣孔形成に對する影響 6..469

鋼の前処理が其低溫及高溫に於ける 衝撃値に及ぼす影響	6..469
焼戻脆性の感度と化學成分との關係	8..595
鐵炭素系平衡圖並に炭素鋼の	
主要組織定義	9..665
滿庵鋼中の磷に就て	9..665
鐵の粘性に及ぼす溫度及其化學	
成分の影響	9..666
白銹鐵及鼠銹鐵の凝固收縮經過の 研究報告	9..666
金屬の硬化に就て	9..667
焼入れ炭素鋼の組織	9..668
衝撃値と破面の生成の關係	10..719
鐵材料の低溫に於ける衝撃値に對する 前處理の影響	10..719
可鍛鑄鐵の收縮	11..820
鑄鐵の成長	11..820
鑄鐵の磁氣及電氣的性質	12..921
鐵の單一結晶の牽引抗力及其の抗力に 及ぼす結晶形の影響	12..922
鐵鋼の硬度に及ぼす歪 (Strain) 及び 加熱の影響	12..922
高溫度に於ける鐵、炭素、硅素の平衡	12..924
耐鑄鋼に就て	12..925

(8) 非鐵金屬及合金

鑄造試料及曲柄室鑄物より採取せる試料に
就て鋼、硅素、アルミニウム合金及他のア

相場表	1.. 64
同	2..141
同	3..221
同	4..304
同	5..359
同	6..453

商

況

ルミニウム合金の比較試験	2..152
海水中に於ける銅、亞鉛及真鍮の 腐蝕研究	2..152
輕合金ラウタル	3..236
輕合金スクレロン	3..237
アルミニウムの鑄造	3..237
新合金エンペラー	5..390
連續的常溫壓延が銅のプリネル硬度に 及ぼす影響	5..391
アルミニウム合金鑄物の性質改善に就て ..	8..597
直鍮の脆性界に及ぼす鉛及錫の影響	8..597
モリブデム、ニッケル、シリコン三元状態 ..	8..599
クロム、ニッケル、モリブデムの三元状態 ..	8..599
高溫度に於けるアルミニウム合金の時效 ..	9..663
亞鉛鍍金物の沈漬試験法	9..669
非鐵合金及金屬類の衝撃抗力と	
溫度の影響	11..821
工業用非鐵合金の熱傳導率	11..824
航空機用 Al 鑄物	11..825
クロム鍍金に就て :	12..927

(9) 化學分析

鐵と酸素——純鐵中の酸素定量法	2..153
アルミニウム中のソヂウムの定量	2..154
銹鋼及鐵合金中の炭素並硫黃を同時に 定量する法	3..238
遊離鐵を含む鐵鑄中の第一鐵の定量	5..391

同	7..532
同	8..603
同	9..671
同	10..723
同	11..828
同	12..931